

広報西原

THE NISHIHARA VILLAGE PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

あけましておめでとーいばいばい
今年も皆さまにとっして良い年でありますように



No.145 2012.1

毎月19日は「にしはら自己啓発の日」です。
月に一度は、自らの言動を振り返り、自己実現を目指しましょう。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 役場仕事初め 雑	5	6 燃	7
8 消防団出初式 (村民グラウンド) 成人式(改善センター)	9 燃	10 小・中学校 始業式 母子手帳発行 (午後) 缶	11 法律相談 (のぎく荘) 1歳8ヶ月健診 (改善センター) 新	12	13 燃	14
15	16 燃	17 不	18 ペ	19 人権相談(のぎく荘)	20 燃	21
22	23 母子手帳発行 (午後) 燃	24 缶	25 ダ	26 心配ごと相談 (のぎく荘) 寿生大学(改善センター) お誕生学級・ひよこ学級(改善センター)	27 燃	28
29	30 燃	31	1	2	3	4

■ごみは、燃：燃えるごみ／粗：粗大ごみ／缶：空き缶、空きビン／不：燃えないごみ／新：新聞紙／雑：雑誌、チラシ／ダ：ダンボール／ペ：ペットボトル／白：牛乳パック、白色トレイ

Contents／目次

- | | |
|-------------------------|------------------|
| P4 新年のごあいさつ | P13 こんにちは住民課です 他 |
| P6 農林水産大臣から感謝状が贈られました 他 | P16 インフォメーション |
| P7 むらのわだい | P18 社協だより |
| P10 「はらじゅく畑」通信 | |

平成24年は 「辰年」



今年は、十二支5番目の辰年です。辰は東南東の方向、また「辰の刻」といえば、午前8時ころを指します。

動物にあてはめると竜（龍）ですが、竜は十二支で唯一の想像上の動物なので、わからないことも多いです。一般に、空を飛ぶ巨大な爬虫類のようなイメージで描かれています。

竜は、古代中国の神話の中で神獣とされているため、皇帝のシンボルとなっていました。そのため、竜顔Ⅱ帝王の顔、竜衣Ⅱ帝王の衣服、竜影Ⅱ帝王の姿など帝王にまつわるものには竜がつくことが多く、最上級の意で竜を用いることもあります。

竜は四神（青竜、朱雀、白虎、玄武）のひとつで、水中に棲むとされ、なき声で嵐や雷雲を呼び、竜巻となつて昇天し、飛翔します。その姿は「竜に九似あり」といわれるように、角は鹿、頭はラクダ、目は鬼、身体は蛇、鱗は鯉、爪は鷹、掌は虎、耳は牛に似ており、長い髭をたくわえ、あごの下に1枚だけ逆さに生えた逆鱗（げきりん）があります。竜はこの逆鱗に触れられるのが大嫌いで、触れられると激昂するとされています。

こうした竜の様子から、竜にまつわるさまざまな言葉が生まれました。その一部を紹介します。

竜宮 海底にあるという竜王の宮殿。乙姫が住むとされ、浦島太郎の物語が有名。

竜神／竜王 雨を降らせ、水を守る神。水神。

逆鱗にふれる （目上の方の）触れてはならないものに触れ、相手を怒らせてしまうこと。

竜頭蛇尾 初めは勢いが盛んであるが、終わりは奮わないこと。

登竜門 鯉が滝をのぼつて竜になつたという古代中国の故事から、立身出世の関門のこと。

今年の年男・年女 還暦（60歳）を迎えるのは、1952年（昭和27年）生まれの皆さん。

辰年の年男・年女は、 1904年（明治37年）、1916年（大正5年）、1928年（昭和3年）、1940年（昭和15年）、1952年（昭和27年）、1964年（昭和39年）、1976年（昭和51年）、1988年（昭和63年）、2000年（平成12年）生まれの皆さんです。

今年の年男・年女 還暦（60歳）を迎えるのは、1952年（昭和27年）生まれの皆さん。

辰年の年男・年女は、 1904年（明治37年）、1916年（大正5年）、1928年（昭和3年）、1940年（昭和15年）、1952年（昭和27年）、1964年（昭和39年）、1976年（昭和51年）、1988年（昭和63年）、2000年（平成12年）生まれの皆さんです。

今年の年男・年女 還暦（60歳）を迎えるのは、1952年（昭和27年）生まれの皆さん。

今冬の節電へのご協力をお願い

九州電力株式会社

当社は、原子力発電所の運転停止が継続する状況の中、電力供給確保のための検討を進めてまいりましたが、今冬の電力需給はきわめて厳しい見通しとなります。このため、今冬においては、今夏にお願いした「節電（少電）」を引き続きお願いするとともに、特に需給が厳しい期間・時間帯については、5%以上を目標に節電をお願いする次第です。

お客さまには、ご不便とご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございませんが、今冬におきましても、節電へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【お願いの内容】

- ・12月1日～3月30日の平日においては、お客さまの生活や経済活動に支障のない範囲で節電をお願いします。
- ・特に12月26日～2月3日の平日の8時～21時については、さらに需給状況が厳しくなるため、5%以上を目標に節電へのご協力をお願いします。
- ・なお、病院など公共性の高いお客さまや産業用のお客さまにつきましては、機能維持や生産活動に支障のない範囲で節電をお願いします。



飛躍と充実の辰年

西原村長 日置 和彦

新年明けましておめでとう
ございます。

輝かしい平成24年の新年を迎え、村民の皆様方には希望に満ちた正月をご家族揃って迎えられたこととお慶び申し上げます。

常日頃から村政に対し、深いご理解とご協力を賜り心からお礼と感謝を申し上げます。本年も議会・執行部、そして村民の皆様との3つの輪を大きな輪として、更に飛躍と充実の一年となればと願っております。

昨年は日本列島、災害の多い年でありました。3月11日発生しました東日本を襲った大地震と大津波によ

り、多くの尊い生命と財産が失われ、戦後最大の危機に直面しております。また、東京電力福島第一原発事故と相まって、日本経済に与える影響は計り知れないものがあります。更には紀伊半島を中心に甚大な被害をもたらした台風12号・15号など、被害に遭われた地域住民の方々には一日も早い復旧復興を願うものであります。

さて、昨年を振り返ってみますと、私も西原村においては台風の接近もなく、無事実りの秋を迎えまざるの一年であったと安堵しているところでもあります。農作物におきましても特産であります甘藷においては、一昨年より導入しておりますクイックスイートを中心に高値で推移しており、水稲、里芋その他の作物も平年以上の作柄で収穫を終えております。しかし、農業を取り巻く情勢は依然厳しい状況に変わりなく、TPP問題と合わせ大変心配しているところであります。

合併問題については、中斷せざるを得ない状況であります。一度破綻した問題を修復するには至らず、また、関係町村にも合併の気運もなく、相手なくしては合併は困難であり、当面は単独の道を歩みたいと考えております。そのためにも、豊かな村づくり、強い財政力を目指し努

力してまいりたいと思っております。大変厳しい経済状況のなか、企業誘致につきましては、幸いなことに村内企業におきまして、鳥子工業団地の企業が約20億円の投資で工場増設に着手され、また用地の拡大も決定しており、更には布田地区の企業も移転増設を計画され、着手しております。今後とも企業誘致に力を注いでまいりたいと考えております。

さて、昨年は10年来の懸案事項でありました役場庁舎のエレベーターの設置を実現し、そして、子ども医療費助成については、これまでの9歳までを12歳までに拡大しました。近い将来は15歳までの引き上げを検討しております。また、河原地区の少子化対策と地域の活性化を図るため、河原団地の長寿命化計画の策定に着手し、さらには、河原地区賃貸住宅建築融資利子補助事業を平成27年度まで延長したところであります。本年も少子高齢化対策として共生協働の福祉の村づくり、住み良い村づくりを推進してまいります。

○平成24年の主な事業計画
・ 大津警察署西原駐在所新築工事（県事業）3月完成予定
・ 高遊原南消防署西原出張所建設（消防組合事業）9月完成予定
・ 山西小学校児童保育クラブ施設新

築工事（3月完成予定）
・ 光通信（光ブロードバンド）整備事業着手（平成24年・25年2カ年計画 村内全域をカバー）
・ 待機児童解消のための民間保育園の設置推進（県と協議中）
・ 新規作物の推進拡大（甘藷の新品種、万次郎カボチャ等）
・ 岩坂台地の雨水対策として調整池の建設

・ トレーニングセンターの老朽化に伴う建設検討委員会の設置

財政厳しい中ではありますが、本年も村民の負託と要望に応えられますよう議会と一体となって推進してまいります。

村民の皆様が西原に生まれて良かった、西原に住んで良かった、西原に生涯住みたい、西原村を自慢できます、そんな村づくりに邁進してまいります。

本年もご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、健やかで希望に満ちた一年になりますようご祈念申し上げます。さつといたします。

西原村長 日置 和彦

副村長 坂本 武

教育長 曾我 敏秀

謹賀新年

村民の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えになられたこととお慶びいたします。

日頃から、村議会に対し温かいご理解とご支援、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

安全神話の崩壊

昨年は未曾有の自然災害が続きました。三月十一日発生した東日本大震災、地震と津波による大規模な災害は、原子力発電所にも及び一瞬にして多くの尊い命と財産、そして原子力発電の安全神話をも奪い去りました。また、長野県での地震や日本各地でも地震が続き不安な一年でした。

お亡くなりになられました皆様のご冥福をお祈りし、一日も早い復旧復興を願うものです。

また、和歌山県をはじめ各地で大雨による被害も甚大で、想定外なる言葉がはりました。自然の猛威とはいえ、とりなすすべもない無力さを思い知らされた年でした。

ユーロ安円高

また、ギリシャ発の債務危機が欧州主要国を飲み込みつつある欧州財

政危機、スペインやイタリア・ポルトガル国債にもおよび、なかなか収まりそうにありません。欧州圏の財政不安や米国の景気見通しも樂觀できずマネー投資は円に向かっていきます。

極端な円高で長期にわたり推移、輸出企業は海外移転を加速させています。

また、タイでの洪水が長引き、現地の日系企業の操業停止が続出した。環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）への協議参加の表明など、日本国にとり試練が続いております。

光（高速通信網）設置

今年、本村においては、NTT光ファイバー（通信施設）の一部供用が開始されます。（来年度には全村カバーできる予定）これにより、特に若い人たちが待ち望んでいるインターネットの高速化が期待されます。

また、山西小学校学童クラブの施設新築工事・高遊原南消防署西原出張所の新設・大津警察署西原駐在所の移転など村民の皆様が待ち望んでいる事業が進められます。

議会においては常任委員会の活動が益々重要になるものと思えます。近年にない活動が行われています

が、今年も引き続き活躍が期待されます。

改革の中で、情報公開の進展としてホームページにおける会議録の公開や、一般質問の録画中継など、議会としても検討を重ねていきたいと思

西原の自然

阿蘇外輪山の一角で俵山や冠ヶ岳を含む、村の三分の二を占める原野や山林が本村の素晴らしい景観をかもし出している、将来にわたり残していかなければならない財産です。

自然を守りながらいかに発展していくか、村民の皆さんと協議しながら進めていかねばなりません。

村内に進出していただいた企業の中には、拡張を進めている会社や、今後拡張予定の会社もあります。

明るい未来と希望の持てる事案には、出来るだけの支援は村も必要です。

議会におきましても執行部と一体となり西原村の発展を目指します。

今年が村民皆様にとりまして希望の見える明るい年になります事と、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。



西原村議会議長

今村 和己

西原村議会

議長

今村 和己

副議長

山田 政晴

日置 篤徳

田島 敬一

渡邊 公男

吉岡 敏数

西村 成美

桂 悦朗

宮田 勝則

山西 英雄

坂梨 公介

林田 直行

農林水産大臣から感謝状が贈られました

「統計の日」を記念して、農林水産省が実施する農林水産統計調査に永年にわたってご協力いただいた方々に対し、その功績を称え農林水産大臣から感謝状が贈られました。

今年は、西原村から東義秋さん、林田直行さん、中西義信さんが農業経営統計調査に永年協力されたことにより受賞されましたのでご紹介いたします。

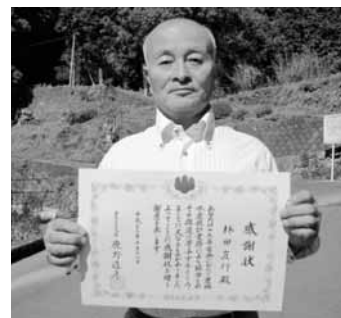
◎「統計の日」とは

10月18日は、昭和48年7月の閣議了解により、「統計の日」と定められました。これは、統計の重要性について、国民の皆様に関心と理解をもっていただき、統計調査に対する一層の協力を推進することを目的に設けられたものです。

この10月18日は、我が国における近代産業統計の源である「府県物産表」に関する太政官令が布告された明治3年9月24日を、太陽暦に換算した日が10月18日だったことによります。



東 義秋さん(15年)



林田 直行さん(15年)



中西 義信さん(10年)

九州農政局 統計部
統計企画課 地域統計室
☎096 - 211 - 9021

平成23年度阿蘇広域行政事務組合職員採用試験案内

1. 第1次試験日 平成24年2月18日(土)
2. 第1次試験地 阿蘇市跡ヶ瀬177番地
阿蘇広域行政事務組合 大阿蘇環境センター未来館
3. 受付期間 平成24年1月16日(月)～2月3日(金)
午前8時30分～午後5時00分(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)
4. 試験区分等

区分	職種	採用予定人数	職務内容
高等学校卒業程度	一般事務	2人程度	事務部局・議会等に所属し、一般事務に従事します。

5. 受験資格

職種	受験資格
一般事務	昭和61年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方

上記試験の合格者は、3月(予定)に二次試験を実施します。

【問い合わせ先】阿蘇広域行政事務組合 総務課 ☎0967 - 24 - 5111

農業・文化・福祉の祭典 第12回ふれあいまつり開催

今年で12回目となる西原村ふれあいまつりが、11月19日、20日の日程で、構造改善センター・村民体育館等を会場に開催されました。

会場には、赤牛の串焼きや野菜の直売などの出店が立ち並び、たんぼほハウスと中学生有志によるチャリティーバザーも行われました。出店には、たくさんの方が来ていました。

20日のステージ催しでは、小中学生や先生、保護者の意見発表などを披露する「教育フォーラム」や牛乳の早飲み大会、夢運太鼓などがあり、盛りだくさんの内容となりました。

最後には豪華商品が当たるお楽しみ抽選会とモチ投げも行われ、会場からはひととき大きな歓声が上がっていました。



また、村民体育館・山河の館では、保育園児や小中学生の作品展示をはじめ、住民の方々の文化作品の展示や、各生涯学習講座や愛好会の体験活動も行われ、文化の秋を感じさせる一日でもありました。



初冬の阿蘇路を疾走

阿蘇郡市町村対抗駅伝

11月20日、第35回阿蘇郡市町村対抗駅伝大会が開催され、西原村から河上重幸監督率いる16名の選手が出場しました。西原村の総合成績は7位となりましたが、晴天に恵まれた初冬の空の下、村の代表として、それぞれベストを尽くしていただきました。

※毎年選手集めに苦慮しております。参加希望の情報がありませんでしたら教育委員会（☎279-4424）までお寄せ下さい。



出場選手	
1区	山田 湧雅
2区	手嶋 成明
3区	古庄 竜二
4区	田村 勝春
5区	西山 恭平
6区	今村 雛
7区	本田 大理
8区	原田 桂佑
9区	永田 収
10区	竹内菜々子
11区	坂本 裕磨
12区	岩木 憲一
13区	藤本 遥
14区	岡橋 勇太
補員	中村 翔太
補員	廣瀬 楓

人口7,000人突破

10月6日、2世帯（白根さんご家族と小堀さんご家族）の転入があり、西原村の人口が7,000人を突破しました。昭和51年には、5,000人を切った人口ですが、熊本空港（現 阿蘇くまもと空港）の開港や、第二空港線の開通などの効果により、近年人口増加率は、常に県内上位を占めております。

この2世帯のご家族には、11月20日に行われた「西原村ふれあいまつり」の中で、記念表彰が行われました。

今後も、人口の増加が見込まれます。



左 白根さんご家族/右 小堀さんご家



にしはら保育園に

りんごとみかんのプレゼント

今年も、「JA津軽みらい」さんから青森産りんごのPRを兼ねて平賀産・板柳産サンふじ230個をにしはら保育園に贈呈していただきました。11月30日に取引先である西九州青果株式会社代表取締役社長の森下義弘氏（布田）が保育園を訪問され、たくさんのりんごをプレゼントしていただきました。園児達はおいしいりんごをもらって大喜びでした。

また、11月28日には、JA熊本果実連さんより、県産みかんのPRを兼ねて、園児にたくさんのみかんを贈呈いただきました。

ありがとうございました。

西原村人権フェスティバル

12月4日、西原村人権フェスティバルが生涯学習センターで開催されました。6名の小中学生による人権作文発表が行われ、自分の体験や感じたことなどが述べられ、人権について、改めて考えさせられる機会となりました。

その後、人権映画「典子は、今」の上映が行われました。地元熊本を舞台に30年前に製作されたもので、障害を苦にせず前向きに生きていく様が描かれた作品です。

今後さらに、「考えよう相手の気持ち・育てよう思いやりの心」を実践していきましょう。



健康づくりプロジェクト 「はじめての二歩大作戦」

健康ウォーキング教室開催

11月17・19・29日、12月4日の4回、村民を対象に、健康づくりへの「きっかけ」の提供を目的に、健康ウォーキング教室が開催されました。

教室には、現在歩かれている方、始めたいと考えている方など多くの村民が参加し、姿勢の正しい方、腕の振り方、歩き方のコツなどを体育指導委員から指導を受け、保健師からは食事に関する専門的なアドバイスもありました。また「歩速」を計測することで歩く速度を確認するプログラムでは、「そら、はやあど？」「おせえどお？」など賑わいを見せるひとコマもありました。きっかけは様々です。あなたもはじめての一步を踏み出してみませんか？



交通ルールを守ります！

「親子交通安全教室」

11月12日、にしはら保育園で、3歳以上の親子を対象とした「親子交通安全教室」がありました。

この教室には、親子約120名が参加し、西原駐在所坂井茂警部補の指導のもと、交通安全協会西原支部の協力をいただき、横断歩道の渡り方や、人形を用いての飛び出し行為の危険性などについて指導が行われました。

園児たちは、真剣なまなざしで、説明を聞いていました。

小学校女子の部団体優勝

第9回五ヶ瀬町招待剣道大会

11月13日、宮崎県五ヶ瀬総合運動公園「五ヶ瀬ドーム」において、第9回五ヶ瀬町招待剣道大会が開催され、当村の剣心館が出場しました。九州各県から90チーム450名の参加があった中、Bチームは、予選リーグを突破したものの、準々決勝で宮崎県の鞍岡学心会Aチームに惜敗。Aチームは、気迫あふれる試合で決勝まで勝ち進み、宮崎県の鞍岡学心会Aチームに3対0で勝利し、見事優勝に輝きました。

選手

海津 みなみ（山西小6年）

長屋 ころも（山西小5年）

海津 ゆきえ（山西小4年）

西原村少年剣道教室では部員を随時募集しています。

【問い合わせ先】

西原村剣道協会事務局

（西原村役場内）

☎ 279-4396

大島まで



バレーボール協会主催

冬季ソフトバレー大会

12月3日、バレーボール協会主催の秋季ソフトバレー大会が、トレーニングセンターで開催されました。大会には、女子の部と男女混合チーム総勢9チームの参加があり、白熱した熱い戦いが繰り広げられました。男女混合の部は、「Beckチーム」が優勝、また、女子の部では、「マリンチーム」が夏季大会に続き2連覇しました。

今年3月には、春季大会を予定していますので、皆さんお誘い合わせの上、ご参加ください。

西原村バレーボール協会事務局

（西原村役場内）松永 堀田まで

☎ 279-3111

FAX 279-3438

陸上協会設立記念リレー マラソン大会が開催されました

12月3日、村民グラウンドで、陸協設立リレーマラソン大会が行われました。この大会には、村内から3チーム約20名が参加し、約21kmをそれぞれの体力に合わせ分割し、タスキをつなぎました。

また、この大会は、スピードを競うのではなく、自分たちの設定したタイムにどれだけ近いかという基準で順位が付けられました。

結果は、次のとおりです。

優勝 走笑会（代表 河上重幸）

準優勝 目標熊本城チーム

（代表 村上康成）

3位 チーム綾（代表 秋吉 綾）



西原村のアンテナショップ 「はらじゅく畑」通信



はらじゅく畑

東京メトロ副都心線北参道駅徒歩1分、JR原宿駅から徒歩12分の場所にあり、とても人通りが多い場所です。全国から新鮮な野菜が届きます。もちろんここには西原村からの野菜もあります。

今の時期は西原村の生しいたげが大人気です。新潟魚沼のお米や瀬戸内海の手巻海苔、小豆島のしょうゆ、西原村のゆずこしょうなど調味料、乾物、レトルト食品があります。西原村のからいもまんじゅうも取り扱っています。

きみママとは

はらじゅく畑の店主。新潟県魚沼出身で魚沼特使。販売商品を使って試食販売をしていたところ、その料理が評判になり、料理教室を開講。

著書

『5WAYシリコンスチーム鍋つき
はらじゅく畑のヘルシー食堂』
角川マーケティング

『はらじゅく畑のラップでおむすび弁当』
講談社

ショップでの販売だけではなくお料理研究家としても食育活動中。

きみママ
ブログ <http://ameblo.jp/harajyukubatake>



西原村の皆さまへ

西原村のみなさん、はじめましてきみママこと林喜美子です。私と西原村との出会いは約15年前にさかのぼります。当時「ふるさとプラザ」という物産店で奥只見(新潟)のブースで働いていたときに西原村もブースを出展していたことがきっかけでした。地方と都会を結ぶ場所にしたという想いで独立し、全国各地の物産を取り扱うことになりました。そこで西原村の事も紹介できればとアンテナショップをさせていただいています。なんでこんなところに西原村のアン

テナショップがあるの？」と九州出身のお客様が入ってこられることもしばしばあります。このように「はらじゅく畑」は様々な人の出会いがあります。西原村の皆さんも東京にいらした際は、ぜひ「はらじゅく畑」にお立ち寄りください。

また、ブログでは毎日お店の事や料理のことなどを更新しています。最近ではネットでお料理教室も始めたので時間がある方はぜひご覧ください。

はらじゅく畑HP <http://harajyukubatake.com/>

【問い合わせ先・アクセス】 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-14-3ワイズテラス原宿1F ☎03-5413-0578
最寄駅 東京メトロ副都心線北参道駅徒歩1分 JR原宿駅から徒歩12分

図書室からのお知らせ

あけましておめでとうございます。
1月は、5日から図書室は開館します。
今年もよろしくお願いいたします。

★新刊・おすすめ図書のご紹介★

「ギネス世界記録2012

角川マガジズ」



皆さんよくご存知の『あらゆるジャンルの「世界記録」を集めている本』の最新版。“世界一売れている本”の日本版です。

★今月の読み聞かせ会★

毎月第3日曜日の午前11時から30分程度です。
今月の開催は15日（日曜日）です。
皆様のご来館をお待ちしております。



「お正月さん ありがとう」
内田麟太郎（作）

「お正月のじゅんびをしています。「らいねんもレンゲばたけにいこうな」とおじいちゃんがあやちゃんにいました。すると、どこから、笑い声がきこえてきました。いったい誰がわらっているのでしょうか。」



「続・体脂肪計タニタの社員食堂」
タニタ（著）

「社員だけでなく読者もやせた。」100万部を突破したベストセラーの第2弾です。
忙しいあなたにおすすめ！



農業委員会研修報告

直方市の耕作放棄地解消に向けた取り組みに学ぶ

農業委員会会長職務代理者 村上 貞廣

耕作放棄地とは、農作物が一年以上作付されず、農家が数年以内に作付けの予定がない田畑、樹園地等と定義されています。耕作放棄地は、農作物の生産能力の減退のみならず、雑草の繁茂や病害虫の発生など、近隣耕作地にも悪影響を及ぼすだけでなく、農地の集団的利用の妨げとなっています。

農地は、いったん遊休化すると数年で荒廃が進み、耕作可能な農地に復旧するまでには多大な投資と労力が必要です。また、耕作放棄地は農地の洪水防止、水資源の涵養など多面的機能の低下をもたらすなど、全国的に今すぐ取り組まなければならない緊急な課題です。

農業委員会では、昨年11月25日福岡県直方市の耕作放棄地の取り組みを学ぶため、研修会を実施しました。直方市は100万都市北九州市に接する都市近郊型の農業形態であり、中山間地型農業の本村とは、若干の相違はあるものの耕作放棄地解消に対する悩みは何処も一緒であるなど改めて感じました。直方市の取り組みを一部紹介すると、農業委員会による農地パトロール（年2回）を平成16年から現在に至るまで実施されており、管内図（2500分の1）に耕作放棄地を全筆記入し現地を確認調査後、農業委員会で審査した結果を



所有者に対し改善指導文を送付するというシステムが確立されていることに驚きました。

このような取り組みの結果、約7割～8割が何らかの改善に応じ、その内4割～5割程度が耕作再開に至ったとの報告でした。しかしながら、担い手が高齢化し後継者がいない、日当たりが悪いなど、耕作しづらく耕作者（委託先）がいない、あの人に貸すのは嫌だ、農業では生計が立てられず離農を考えているなど共通する問題点も多々ありました。

私たち農業委員も研修で学んだことを本村の現状に置き換えて、耕作放棄地解消に対する取り組みをより一層行っていかなければならないと強く感じました。

「地域の活力へつながる 地区公民館の果たす役割」

全国公民館研究集会報告

IN さがに参加して

社会教育委員 村上 貞廣

公民館は地域住民にとつて最も身近な学習や交流の場として、活力と潤いのある地域社会の形成に大きな役割を果たしてきたのです。

本村も昭和の大合併により、昭和44年に中央公民館が設置され教育委員会を中心に地域づくりや生涯学習等の拠点施設として、その役割を担ってきたのは言うまでもありません。

地区公民館はその機能を充分果たしているでしょうか。ほとんどの地区においては、集会の場としての利用が大半ではないでしょうか。

平成23年10月20・21日の両日、佐賀市において全国公民館研究集会が開催されました。

自分自身過去において、県および九州地区公民館研究集会には幾度となく参加してきましたが、参加するたびに本村の公民館活動と事例発表される公民館活動のギャップが激しく、悩んだり落ち込んだりした記憶がよみがえりました。市町村の人口



や財政的規模、あるいは合併による旧市町村の数等により違いが生じるのは当然として、優良事例として発表される公民館活動は旧市町村の中央公民館が分館として位置付けしており、各分館に館長および公民館主事を配置し、分館ごとに生涯学習講座や出前講座などが開催されており、地域づくりや地域の連携に重点をおいた活動が展開されているのが実情です。その点が本村とは大きな違いだとも思い知らされます。

本村においては、現在「山河の館」が拠点施設として昨年開館し、その活用に大きな期待が寄せられる反面、今後は地区公民館の役割や重要性が大きく注目されると考えます。

今後、ますます高齢化社会が懸念される中「山河の館」まで足を運べ

ない人や、行くのが面倒といった人、「近くなら便利でいいんだけど」といった人など、地区公民館が分館的役割を担い子どもたちから高齢者まで誰もが親しみをもって利用できる施設としての活用が必要と思われまます。そのためには、教育委員会の体育行事の協力的だった分館長の役割を文化的というか公民館主事的役割へと地区住民の意識変革が望まれるところでもあります。すなわち、今から先は分館長が地域づくりの先駆者なのです。また、モデル地区を選定し（年5地区程度）地域づくり交付金の中から「モデル公民館設置費補助金（復活）」として地区公民館の活動の活性化を促すのも一つの手段かとも考えます。

また、河原には門出地区にコミュニティセンターがあります。過疎化、高齢化に加え、若年層の定住化の減少が著しい地域である河原において、地域の活力と連携を図ることを主たる目的として、このコミュニティセンターをモデル分館として非常勤の館長および公民館主事を配置し、地区公民館活動の波及効果へと繋がればすばらしい事と考えます。地区公民館活動の展開いかによつて、その地域の活力に格差が出てくるのではないのでしょうか。

村長交際費の公開

村長交際費は、村を代表する者として村長が外部との交際上、必要な経費として認められているものです。なお、毎月ごとの交際費については、西原村ホームページに掲載しています。

また、これらの交際費の詳細が知りたいときは情報公開の請求ができます。

平成23年8月1日～平成23年11月30日までの交際費一覧表

項目	件数	金額	支出内容
会費	4件	30,000円	空港周辺四ヶ町村との情報交換会会費 他3件
合計	4件	30,000円	

西原村ホームページ：<http://www.vill.nishihara.kumamoto.jp/>

「冷え」は万病のもと～自分の体温を知っていますか？

日本人の体温は、この50年で1度下がったと言われていています。35度台という低体温傾向は、若い女性だけではなく、老若男女、広い世代に見られますが、自分が低体温なのかどうか自覚がない人もいます。

免疫力が正常に働き、健康的に過ごせるには、36.5度の体温が必要と言われていています。

低体温の影響

免疫機能の低下による風邪などの感染症にかかりやすくなる

排泄障害（便秘症）

有害な活性酸素の発生

血管の収縮による血行障害、痛みやアレルギー症状悪化

新陳代謝の低下による

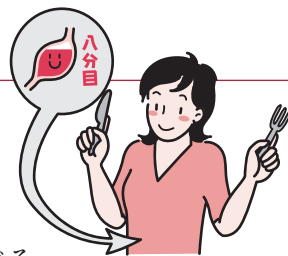
肥満傾向

肌荒れなど



冷えを防ぐには

- 食生活を整える
 - ・腹八分目にする
 - ・体を温める食材を食べる
 - 冬にできる根菜類・しょうが・ねぎなど
 - 赤色、黄色など暖色系や黒色の食べ物
 - 噛み応えのある硬めの食べ物
 - 適度な運動をする
 - *筋力は多くの熱を生み出す器官なので、運動不足になると低体温になります
 - 半身浴をする
 - ・全身を温めることで、血行を促します
- 風邪・インフルエンザなどの感染症や生活習慣病から、身を守るために、「冷え」を解消して、体温アップに努めましょう！



必ずチェック最低賃金

熊本県最低賃金が、下記のとおり改正されました。

(1) 地域別最低賃金

最低賃金の件名	時間額	効力発生日
熊本県最低賃金	647円	H23年10月20日

(2) 産業別最低賃金

最低賃金の件名	金額	効力発生日
紡績業、ねん糸製造業、織物業、靴下製造業	日額 5,176円 時間額 647円	H12年12月25日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	時間額 704円	H23年12月15日
自動車・同付属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業	753円	
百貨店・総合スーパー	698円	

【問い合わせ先】熊本労働局労働基準部賃金室
☎096 - 355 - 3202

国保通信

〈平成23年11月末現在〉

国保加入世帯数 1063世帯 +11世帯
被保険者数 2043人 (119人) + 2人
※ () は退職被保険者数 比較は前月末

11月支払 (9月診療分)

療養給付費：36,955,576円

■ワンポイントこくほ

「健康診断を受けましょう！」

◆1年に1回は健康診断を受診しましょう。

病気を未然に防ぐため、また万が一の病気を早期発見し、早期治療するためにも、1年に1回は健康診断をおすすめします。できれば、毎年同じ時期に同じ健診機関で受診することで、体調や検査結果の変化を把握することが望ましいでしょう。



住民課国民健康保険 (給付) ☎279 - 4389



おひさま通信



昨年は、たくさんの方に支援室をご利用いただき、ありがとうございました。昨年は、東日本大震災や、原子力発電所の事故など、大変な年となりました。「他の方への思いやり」や「支えあう気持ち」が強まったのではないのでしょうか。

今年も、子育て中の皆さま方に広く利用していただき、お友達との交流やホッとしていただけたいと思いますので、どうぞお気軽にお越しください。

12月の活動

- 『ペペべらん』お話し会
保育園児と一緒に、木育のお話や、わらべ歌遊びを楽しみました。県産木材の積み木を借り、楽しく遊びました。
- ふれあいまつりのフリーマーケットでは、ご協力ありがとうございました。

1月の活動予定

- 絵本の読み聞かせ会（1月下旬）
- 鬼の面づくり・マスづくり
- 節分豆まき 2月3日



※にしはら保育園では、緊急の場合や冠婚葬祭など一時預かりを行っています。お気軽にご相談ください。

にしはら保育園子育て支援センター ☎279-2054

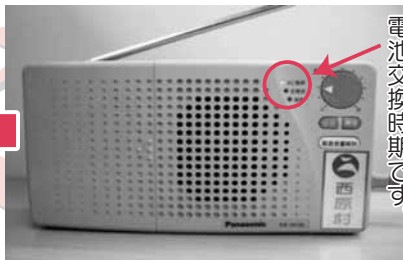
備えあれば…

災いを防ぐ!

自分自身の防災力を高めましょう。

【防災行政無線戸別受信機】

西原村では、防災行政無線の戸別受信機を無料で各戸に貸出しを行っています。防災無線は災害等が発生し、停電した場合でも内蔵の乾電池により情報を受信する事が出来ます。



■前カバーをスライドして電池交換。

■中段の赤いランプは電池交換時期です。

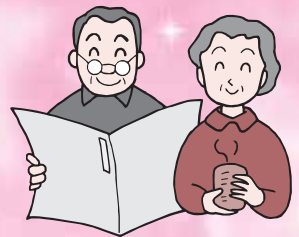
戸別受信機の電池交換（1年に1回程度）、及びコンセントの確認をお願い致します。また近年老朽化と思われる「雑音が入る、受信しない」など故障の報告が多数あります。その場合は、お手数ですが下記までご連絡下さい。

総務課 防災係 ☎279-3111【内線215】

いのちの教育

高齢者の人権

年齢だけで「高齢者はこうあるべき・・・」と、決めつけた考え方をしたり疎外したりしていませんか？



Q どんな課題がありますか？

A 高齢者虐待

身体的虐待、心理的虐待、経済的虐待、性的虐待、介護の放棄などがあります。

犯罪被害・消費者被害等

振り込め詐欺など悪徳商法の被害や財産管理上のトラブル等、様々な犯罪や消費者被害等に巻き込まれる可能性があります。

認知症に対する誤った理解や偏見

認知症は脳の病気が原因で起こり、記憶障がいなど様々な症状が現れますが、「何もわからなくなる」ということではありません。最も不安や苦しみを感じているのは本人であり、その尊厳が守られ、安心して生活できる支援が求められます。

熊本県人権情報誌「コッコロ通信」より

Rebeca's Twitter



レベッカのつぶやき

A Season for Charity

When we think of Christmas, we usually think of Santa, Christmas trees, colored lights and presents. If you're Christian, you remember the birth of Jesus Christ, who received the first Christmas gifts. In Japan, maybe you think of KFC or going on a date. But did you know that many Americans give to charity at this time of year? Giving to others is a wonderful way to show that you are thankful for what you have. People donate toys to orphans, food for the homeless, and volunteer their time. Christmas and the New Year are a time for giving, not just to your family and friends, but to those less fortunate than yourself.

Happy New Year, everyone!

チャリティーシーズン

クリスマスといえば、サンタ・クロースやクリスマス・ツリー、色とりどりのライトやプレゼントといったものを思い浮かべますが、キリスト教信者にとっては、最初に神からの贈り物を受けたと言われる“イエス・キリストの誕生”を思い浮かべます。日本では、クリスマスにKFC（ケンタッキー・フライドチキン）やデートに出かける人もいますが、アメリカでは1年でもこの時期、多くの方が慈善活動を行なっているのを知っていましたか？他の人に物を与えるということは、持っているものに対し、改めて感謝するという意味でとても素晴らしいことです。孤児に対しおもちゃを寄付する人、ホームレスに対し食べ物を与える人、ボランティア活動を行なう人など様々です。クリスマスや新年は、家族や友だちだけでなくみんなを幸せにするものなのです。

みなさん！明けましておめでとうございます！

みてみて！未来のにはらヒーロー・ヒロインたち！

「お誕生学級」におじゃまして、写真を撮らせて頂きました。みんなむぞらしかですね！

なかむら ゆうご
中村 悠吾くん



栄希さん・知美さん(士林)
じいじ、ばあば、いつもありがとう。

さかた ゆう
坂田 結祐くん



義和さん・麻季さん(大切畑)
あんよがとても、上手です。

まつむらしん たろう
松村慎太郎くん



圭悟さん・真由美さん(西原台)
最近、歩けるようになりました！

うめだ
梅田ひかりちゃん



淳二さん・美智代さん(大峯)
お兄ちゃんいつも遊んでくれてありがとう。
大好きだよ！！

うめだ
梅田なるみちゃん



やまもと なつ
山本 夏くん



博文さん・真末子さん(布田)
ハイハイが上手です。
あんよも出来ますように。

生涯学習フェスティバル

in パレアの開催について

設立10周年を迎える生涯学習推進センターでは、生涯学習フェスティバル in パレアを1月21日（土）、22日（日）に、くまもと県民交流館パレアで開催します。今年度は、「学ぼう『未知の世界』伝えよう『知の経験』〜未来へつなげる人の絆〜」のテーマのもと、「ひと」に焦点を当てた講演や催しを計画しています。21日は、10周年特別記念講演の講師として姜尚中氏を迎え、「感動する力」と題した講演を予定しています。

また、県内の生涯学習団体の活動を体験しながら学んだり、技を習得するコーナーもあります。子どもから大人まで楽しめる2日間です。

記念講演は無料ですが、往復はがき ①郵便番号、住所 ②氏名 ③電話番号 による申込が必要です。（申込期間：12月9日～1月9日）申込先は、熊本県生涯学習推進センター（〒860-8554 熊本市手取本町8-9）その他の体験活動は、当日申込となります。

【問い合わせ先】

熊本県生涯学習推進センター
☎096-355-4317

熊本県立農業大学校

新規就農支援研修生募集案内

新たに農業で生計を立てることをめざす方や農産物販売を目的とした農業経営をめざす方を対象とし、経営者として必要な基礎技術や関連情報を体系的に学ぶための研修を次のとおり開催します。

研修実施期間

平成24年4月16日（月曜日）～12月12日（水曜日）

プロ農家養成コース

毎週3日（火曜日、水曜日、金曜日）
8時50分～16時20分
定員 20名

実践農業コース

毎週2日（月曜日、木曜日）
8時50分～16時20分
定員 30名

特別セミナー聴講コース

毎月1回（原則第4水曜日）
13時30分～16時00分
定員 10名程度

受講料 無料（教材代等は実費負担
申し込み期間
1月23日～2月3日

【問い合わせ先】

〒861-1113
合志市栄380
熊本県立農業大学校（研修部）
☎096-248-1188

特定テーマごとの

日曜日労働相談

県では、特定テーマごとの日曜日労働相談を実施します。

来所または電話でご相談ください。

【1月8日（日）】

労働時間、休日・休暇について

【2月12日（日）】

未払い賃金（残業代等）について

【3月11日（日）】

解雇、退職、退職金等について

【相談時間】午後1時～午後4時まで

【場所・問い合わせ先】

くまもと県民交流館パレア

しごと相談・支援センター

☎096-352-3613

「全国一斉！法務局休日相談所の開設について」

相談内容（相続・遺言・不動産登記・戸籍・供託・人権に関する事項等）に、法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員が応じます。相談は無料で、秘密は固く守られます。

【日時】2月12日（日）

午前10時から午後4時

【会場】熊本地方法務局阿蘇大津支局

【問い合わせ先】

熊本地方法務局阿蘇大津支局
☎096-293-2272

ドクターヘリが運航を開始します！

熊本県では、救急医療体制の強化策として、1月16日（月）にドクターヘリ（基地病院：熊本赤十字病院）の運航開始を予定しており、現在、救急搬送を担っている県防災消防ヘリ「ひばり」と連携し、2機で救急医療活動を行う体制をつくりまします。（知っていただきたいこと）

・一般の方がヘリを呼ぶことはできません。119番で連絡を受けた消防機関が、患者のけがや病気の状況などから、ヘリで運ぶ必要があると判断した場合に呼ぶことになります。

・ヘリでの移動にかかった費用を支払う必要はありませんが、出動した医師が行う治療に要する費用は支払が必要になります。

・ヘリが飛来した際には、危険ですので近寄らず、消防機関の指示に従ってください。

【問い合わせ先】 （ドクターヘリ）

熊本赤十字病院建築推進室

☎096-384-2111

（ヘリ救急搬送体制）

熊本県医療政策課

☎096-333-2246

村のうごき



●11月30日現在の人口です
(前月比)

人口 7,003人 (-2)
男性 3,425人 (±0)
女性 3,578人 (-2)
世帯数 2,443世帯 (+12)
高齢化率 24.0%

※高齢化率は、65歳以上の人が人口に占める割合です

お誕生おめでとうございます

平成23年12月5日現在

氏名 (地区)	生年月日	保護者
たやま そら 田山 蒼空ちゃん (小森)	H23.11.15	裕理さん



お悔やみ申し上げます

平成23年12月5日現在

故人名 (年齢)	遺族氏名	地区名
古田チトセ (82)	古田 義雄	高遊西
坂本ハルモ (95)	坂本 良光	出ノ口
坂田 時保 (87)	黒木 朱美	下小森

「晴れ晴れ」

自分の仕掛けがうまくいくと気持ちが晴れ晴れとなる。なにもせずに晴れ晴れとした気持ちになることは少ない。晴れ晴れとした姿は晴れ晴れとした心から湧き出てくるものであると思うが、気持ちの切り替えようでは晴れ晴れと振舞ったり、明るい雰囲気の中に身を置いたりすることで気持ちを前向きにさせることもできる。

「前向き+成果+明るさ=晴れ晴れ」

小鬼

役場各課・係 直通ダイヤル☎

総務課	279-3111
企画商工課	279-3112
教育委員会	279-4424
議会事務局	279-4364
会計課	279-4394
税務課	279-4395
産業課	
経済係《農業委員会》	279-4396
土木建築係	279-3114
地籍調査係	279-4417
住民課	
住民・環境衛生係	279-3113
健康福祉係	279-4397
国保係	279-4389
にしはら保育園	279-2054

土日、祝祭日は279-3111へ
お願いします

村の機関☎

構造改善センター	279-3890
社会福祉協議会(のぎく荘)	279-4141
生涯学習センター(山河の館)	279-4425

ONE SHOT



12月10日、小森原野組合(坂本忠夫組合長)主催で行われた、「そば打ち体験・試食会」で参加者に振舞われたそばです。

そば打ちには、吉岡潤さん(風流)の協力を得て行われ、参加者はおいしくそばをいただきました。詳細は、2月号でご紹介します。

社協だより

熊本県阿蘇郡西原村大字小森572
 ☎279-4141
 279-4140 相談専用
 279-4388FAX

みんなが集い、ささえ愛!みんなが主役の

のぎくまつり

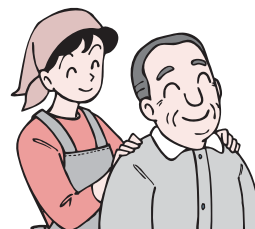
“住民参加とささえあいによる福祉の村づくり”をテーマに「第16回のぎくまつり」を開催予定です。

- 開催期日 (予定)
平成24年2月26日(日)
- 場所
地域福祉センターのぎく荘
“のぎくまつり”についてのご意見をお寄せください。

集落で“表彰したい人”はいらっしゃいませんか？

西原村社会福祉協議会では、2月26日(日)“のぎくまつり”で社会福祉大会も行います。西原村民で下記に該当する方を推薦してください

- ①心身に不自由な人を、3年以上援助、激励している。(家庭介護等)
 - ②公園、道路等公共施設の保護及び美化活動に5年以上尽くしている。
 - ③自己の心身の苦勞を厭わず地域社会の連携及び発展に3年以上貢献している。
 - ④自己の危機を顧みず災難から人の生命、身体及び財産の安全確保に尽した。
 - ⑤その他、表彰することが適当と認められる善行。
- 上記のような人・グループ、または、**地域で継続的に縁の下の力持ち的な存在の方などを推薦していただき、集落の活性化に繋げていただきたいと思います。**



※1月末頃、各区長さんに取りまとめをお願いする予定です。

第16回のぎくまつりボランティア募集!

日時 平成24年2月26日(日)
 午前8時30分～午後4時までの間で都合の良い時間

場所 地域福祉センターのぎく荘まつり会場

活動内容 自分にできることで、楽しく参加してみませんか?個人でもグループでも結構です。いろいろなボランティア活動がありますので、希望される活動又は、下記の活動(例)等について事前にお気軽にご相談ください。

《活動例》高齢者の方々の介助や送迎、見守り、話し相手、食事の準備や演芸大会の補助、福祉施設等の製品販売、バザー運営協力、炊き出しや餅つきの協力、各種模擬店の出店や販売協力、受付や食券の販売、写真やビデオの撮影、会場設営や片付け、アトラクションへの協力など。

◎ボランティアについてのご相談は、お気軽に“西原村ボランティアセンター”へ!
 また、のぎくまつり開催に関するアイデアやご意見などもお寄せください。



お 礼

香典返し

次の方々より故人のご供養のため社会福祉協議会に多額の寄附をいただきました。故人のご冥福をお祈りしますと共に心からお悔やみ申し上げます。

集落名	故人氏名	遺族氏名
下小森	長屋マツミ	長屋 政弘
高 遊	古田チトセ	古田 義雄
馬 場	藤本 茂治	藤本ミエ子

集落名	故人氏名	遺族氏名
出の口	坂本ハルモ	坂本 良光
下小森	坂田 時保	黒木 朱美

一般寄付

次の方々より福祉事業に役立てて下さいとご寄付いただきました。

集落名	氏 名	金 額
	匿名	5,000円
高 遊	古田 義雄	300,000円
宮 山	宮の山組	5,000円

この尊い浄財は、ご寄附いただきました各位の趣意に添うべく、社会福祉のために有効に使用させていただきます。ありがとうございました。〔敬称略させていただきます掲載については承諾を得ています。12月7日受付分まで掲載〕

のぎくふれあい相談センター〔1月～3月・開催日のお知らせ〕

電話相談も受けます

相談専用 **279-4140**

一般電話 **279-4141**

F A X **279-4388**

個々の障害で情報が伝わりにくい方もあり、村の防災無線を通じて利用される方が多数です。ご理解をよろしくお願いいたします。

相談日については、月初めに当月開催内容を防災無線でお知らせします。詳細については、各戸配布のチラシ又は社会福祉協議会にお問い合わせください。

相談種別	1月	2月	3月
法律相談（予約制）	11日〔水〕	8日〔水〕	7日〔水〕
行政相談		16日〔木〕	
人権相談	19日〔木〕		
不動産相談		2日〔木〕	
心配ごと相談	26日〔木〕	23日〔木〕	29日〔木〕
介護・一般相談	月曜日～土曜日〔午前8時～午後5時まで〕 ※時間外もお気軽にご相談ください。		

東日本大震災義援金報告について

日ごろより日本赤十字社の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。また、東日本大震災義援金についても多くの皆様から義援金をお寄せいただき誠にありがとうございました。11月30日時点の日本赤十字社熊本県支部への送金額をご報告させていただきます。

11月20日ふれあいまつりににおいて実施されたバザーの売上を、すべて当義援金としていただきました。
※NPO法人たんぼぼハウスの協力のもと、西原中学校の1年生の生徒5名の方が主となり、西原中学校の全生徒でバザーの品物を集められたそうです。

今回送金額 ￥52,636
（義援金累計額 ￥5,581,933）
西原中学校 ￥52,636
（バザー売上義援金）



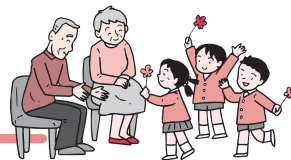
新しい日赤車輛が配備されました!

今回、日本赤十字社熊本県支部より新しい日赤車輛を配備していただきました。熊本県内の日本赤十字社の市町村分区に対して3年間を通して行われる車輛配備事業になります。日赤西原村分区でも、この日赤車輛を有効に活用しながら赤十字活動の普及や地域福祉活動に取り組んでいきたいと思っております。

ふれあいの集い

一人暮らしの高齢者の方々と保育園児との交流

午前中は保育園児（きく・ひまわり組46名）との交流で、元気いっばいの踊りの披露やジャンケンゲーム、お手玉ゲームで大盛り上がり！その後、民生児童委員の方々も交えての会食会！「一人で食べるより皆で食べるほうがずっとおいしいですね。」と喜ばれ、余興では、指人形、三味線、フラダンスが披露され、「今日はとっても楽しかったです。」と満足されていました。



いきいきふれあいサロン活動報告

布田サロン



“誰・だれ～” 仮装しての登場に会場は笑いの渦。

布田の忘年会はシルバーヘルパーさんが自ら役者になりきり、いろんな催しを繰り広げられます。

参加される皆さんが心から喜んで頂けるよう数回の会議を重ねての本番はバッチリの出来栄でした。

宮山サロン



平成15年から続いている「カラオケ忘年会」。沢山の方が参加され楽しまれました。

何事にも賑やかな宮山では御自慢の歌が次々にエントリーされ引っ切り無しの演奏が公民館に鳴り響いていました。

万徳サロン



日帰りバス旅行。年を重ねているとはいえ心は少年少女！？

途中で見つけた寒冷地トマトがすごくおいしく大はしゃぎ。お昼はバイキングで舌鼓、サルビアの赤と紫に目の保養も出来ました。

さ～次はどこへ行きましょうか？ (文責 鎌水妙子)

出の口サロン



チョットおめかしをして萌の里のランチバイキング。なんとも洒落～なサロンになりました。天気も良くお出かけするにはもってこい。小さな胃袋を満腹に満たし楽しいお話で更にいっぱい。大満足で家路に着きました。

秋田士林合同サロン



「恒例の合同ペタンク大会」を予定していたのですが、残念ながら雨。室内にて輪投げ等を楽しみました。又、昔の写真を眺めては、思い出話に花も咲き“ほんわかサロン”は皆さんとの会食で、一年を終えました。

前鶴サロン



瓜山さん(瓜生迫)をお招きし目を見張るようなマジックに魅了され楽しいひとときを過ごしました。その後はゲーム感覚で勉強できる脳トレをみんなですることができ充実したサロンが行われました。(文責 村上哲夫)

小野地域での取り組み “小地域ネットワーク会議”

小野地区では3役さんと福祉協力員・シルバーヘルパーさんが集まれ「サロン・ネットワーク」の活動報告会が行われました。

サロンの活動やネットワークでの訪問状況をお伝えすることで地域の中が見え意識の向上に繋げることが目的。

何より、この交換会に大勢の方が参加されたことが小野地区のまとまりを意味していると感じました。



第15回小学生による高齢者の写真コンクール

おじいちゃんの写真、おばあちゃんの写真

冬休み期間中、村内の小学生23名が、おじいちゃんおばあちゃんの写真コンクールに参加しています。子どもカメラマンと高齢者の方々とのふれあいにより、毎年、温かみややさしさあふれる作品が出品され、のぎくまつりにて優秀作品の表彰等や、全作品がのぎく荘のロビーに展示されます。皆さんお楽しみに！

「絶対笑うじいちゃん！いつも笑顔！」山西小学校 山川理郁さん



いざという時の災害に備えて!

小地域で「防災ボランティア体験」実施しました!

下古閑地域 (11月13日防災訓練の後に)

初の体験地域!!



ハイゼックス米 (災害食) の作り方と三角巾等を使っての止血の仕方に挑戦!

釜で約30分炊いてハイゼックス米の出来上がり!

いつ、どこで、どのような自然災害が起きるかわからない状況の中で、少しでも防災意識を高めてもらうことを目的に、今回の体験を計画したところ、今年は3地域から要望があり、地区役員の方をはじめ、消防団、婦人会、高齢者など多くの世代の方々の参加がありました。今後も継続して「防災ボランティア体験」を実施していきたいと考えておりますので、開催を希望される地域がありましたら、是非、お申し込みをよろしくお願いいたします。

※日 程 土曜・日曜日でもOK!

※時 間 2時間程度

例えば 地域の区役終了後の時間を活用して・・・
地域の行事で集まる日・・・など

詳しい内容等は、のぎく荘までお問い合わせください。☎096-279-4141

袴野地域 (12月5日地域の区役の後に)



坂本区長をはじめ38名の方が参加され、殆どの方が災害食 (ハイゼックス米) の作り方の体験は初めてということで、皆さん興味深くつくられていました、昼食は袴野婦人が作られた手作りカレーで試食会!

上鳥子地域 (12月5日地域の区役の後に)



日置区長をはじめ29名の方が参加され、三角巾を使っての止血の仕方を日赤の講師の方の説明を受けながら、災害食 (ハイゼックス米) づくりでは、防災ボランティアの中村俊行さん (葛目) の指導を受けながら、熱心に体験されていました。「今回の体験で、防災に対する意識も高まり、いざ災害が起きても助けあいながら、地域力を発揮できそうな気がします。今回の集まりはとても良かったです。」と日置区長からの感想でした。



表紙説明

今月の表紙は、干支にちなんだ竜のイラストです。

天に昇る竜のように、西原村が飛躍する一年になればと思います。

今年も広報西原をよろしくお願いします。

作っちゃおう
食べちゃおう!



栄養価(1人分)

エネルギー 211cal
たんぱく質 12.4g
カルシウム 70mg



大きな岩石に明らかに人工的と思われる加工痕があり、江戸時代の農業土木研究の専門家に観察いただき、江戸時代の蚕(のみ)の跡であることがわかりました。明治以降は、西洋式の蚕が活用されることから、この番跡は、嘉永井出の建造のため割ろうとしたものである可能性が極めて高いといえます。実際に嘉永井出には、水路の石組みのため、多くの岩石が使われており、当時の苦勞が垣間見られます。

企画商工課
小谷

歴史探求

第108話

嘉永井出のノミ跡

写真は、江戸時代に造られた嘉永井出(農業用水路で、滝地区を出発し、小野地区、瓜生迫地区等を流れ木山川に至る長大な水路)の取水口近くで見つけた当時の加工痕です。

大きな岩石に明らかに人工的と思われる加工痕があり、江戸時代の農業土木研究の専門家に観察いただき、江戸時代の蚕(のみ)の跡であることがわかりました。明治以降は、西洋式の蚕が活用されることから、この番跡は、嘉永井出の建造のため割ろうとしたものである可能性が極めて高いといえます。実際に嘉永井出には、水路の石組みのため、多くの岩石が使われており、当時の苦勞が垣間見られます。

「クラムチャウダー」

西原中学校 12月6日給食

材料(1人分)

若どりももこま切 15g
ベーコン 8g
イカ・エビ 各15g
にんじん 15g
玉ねぎ 40g
じゃがいも 40g
枝豆むきみ 5g
チーズ 3g
A { 牛乳 20g
マーガリン 3.5g
小麦粉 3.5g
白ワイン・塩こしょう・
ブイヨン 少々

作り方

- ① Aの材料でホワイトソースをつくる。
- ② 油で肉を炒め。次にベーコンを炒め白ワインをふりこむ。
- ③ 玉ねぎを入れ、炒めた後、スープを入れ煮込む。じゃがいも、にんじんを加え更に煮込む。
- ④ イカとエビを入れる。
- ⑤ 具材が煮えたら①のホワイトソースを混ぜ、とろみを付けていく。
- ⑥ チーズを入れ、味を整える。枝豆を入れて、一煮立ちする。

*寒くなると汁物や煮物が更においしくなります。ホワイトソースや、米粉でつくったソースを入れたりするとマイルドでおいしくなります。

各地で神楽が奉納されました

11月、村内各地で神楽の奉納が行われました。

写真は、11月23日に行われた鳥子神社と、宮山の八王神社の神楽奉納の様子です。この日は、多数の集落で神楽の奉納が行われました。

八王神社では、初めて出店が立ち並び、地域をあげての賑わいとなりました。

西原村には、先人から受け継ぐ多くの伝統があり、今後も大切に継承されていくことが望まれます。



鳥子神社での神楽奉納



宮山八王神社での神楽奉納

Spot Light

スポットライト

広報西原

2012.1 No.501

【発行】西原村【編集】役場企画商工課

〒861-2492 熊本県阿蘇郡西原村大字小森3259 TEL 096-279-3111 / FAX 096-279-3506

【印刷】(株)キャップ

この印刷物は再生紙
を利用しています。